

「強く、豊かに～海岸防災林の再生植樹式～」の開催について

1 趣旨

海岸防災林は、飛砂害や風害を防ぎ、津波エネルギーを減衰するなどの防災機能を発揮するとともに、森林レクリエーションや生物多様性保全の場にもなることから、「強く豊かな海岸防災林」を目指して再生を進めています。

また、林野庁においては、宮城県岩沼市をフィールドとしてクロマツや広葉樹等多様な植栽樹種・方法による森林造成の実証試験を行い、「強く豊かな海岸防災林」に求められる機能の発揮状況などを検証し、その結果を海岸防災林の再生に活かしていくこととしています。

海岸防災林は地域と密接に関わり、地域の方々の理解と協力により造り育てられてきました。地域を守り、地域に愛される海岸防災林の再生には、これまで以上に地域の方々の協力が必要です。そこで、林野庁の実証試験のフィールドの一部を活用し、地域の皆様に植栽していただき、その成長を通じて海岸防災林に愛着を抱いていただくとともに、「強く豊かな海岸防災林」に再生する取組みに理解を深めていただくために植樹式を実施することとしました。

2 植樹式次第

- (1) 日時 平成26年5月25日(日) 10:30～13:00
- (2) 場所 宮城県岩沼市寺島地内海岸防災林実証試験実施箇所
- (3) 次第
 - ・ 黙祷
 - ・ 主催者挨拶(林野庁森林整備部長、宮城県知事、岩沼市長)
 - ・ 来賓挨拶(太田猛彦・元東日本大震災に係る海岸防災林の再生に関する検討委員会委員長)
 - ・ 植樹指導(宮脇昭・横浜国立大学名誉教授、吉崎真司・日本海岸林学会会長)
 - ・ 地域住民の皆様等による植樹(100名程度)
 - ・ 記念標柱除幕式
 - ・ 記念撮影
 - ・ 閉会の挨拶(東北森林管理局長)
- (4) プレスインタビュー(太田猛彦・元検討委員会委員長、宮脇昭・横浜国立大学名誉教授、吉崎真司・日本海岸林学会会長、坂本知己・森林総合研究所東北支所地域研究監、東北森林管理局長)

3 主催

海岸防災林再生植樹式実行委員会

〔林野庁、宮城県、岩沼市、(公社)国土緑化推進機構、(公社)宮城県緑化推進委員会〕

4 取材について

本植樹式の取材については、下記にお問い合わせください。

東北森林管理局技術普及課（担当：大沼）

電話：018-836-2214

FAX：018-836-2012